

## 図12 食物アレルギーの治療

- 原因食物の除去
  - － 完全除去
    - 少量の摂取でアナフィラキシーが起こる場合
    - 症状がひどく、生活に支障があるとき
  - － 不完全除去
    - 少量または加熱などの加工で摂取が可能なとき
  - － 年令とともに、除去をゆるめることができる
- 除去食療法の留意点
  - － 自己判断は禁物：医師と相談しながら
  - － 成長発育が守られるように栄養のバランスに注意
  - － 精神的ケアもたいせつ：～はダメ、でなく、～なら食べられる